

# 平成23年度 都市整備部長「政策宣言」達成状況報告

都市整備部長 宮 嶋 昇

## ○ 平成23年度重要事業

事業名	既存インフラの安全・安心の確保
目標	公園や橋梁といった重要インフラの安全・安心を確保するため「長寿命化計画」を策定し、計画的な維持管理を図ります。
年度末達成状況	施設も充実し多くの利用者が訪れる市内6つの都市公園について「公園施設長寿命化計画」を策定しました。また、「橋梁長寿命化修繕計画」策定の基礎となる調査点検を15m以上の橋梁について実施しました。
自己評価	公園利用者の安全・安心を確保するための修繕等長寿命化計画を作成したので、今後はそれに沿って適切な維持管理に努めたい。また、橋梁の長寿命化修繕計画の策定の前提となる調査点検が完了したので、引き続き、計画の策定に取り組みます。

事業名	災害に強いまちづくりの推進
目標	高潮に即応できるよう、内川に遠隔操作する常設ポンプの設置や、老朽化した消雪施設のリフレッシュ計画を策定するなど、災害対策の充実を図ります。
年度末達成状況	常設ポンプの設置については、すでに設置されていた3基を含め、9基すべての設置が完成いたしました。また、15年以上経過している消雪施設を対象に、リフレッシュ計画を策定いたしました。
自己評価	遠隔操作による常設ポンプの設置により、迅速な高潮対策が可能となりました。また、消雪施設のリフレッシュ計画の策定により、計画的な事業の推進が図れるようになりました。

事業名	住みよい・安心して暮らせるまちづくりの推進
目標	住まいに関する多様なニーズに応え、より安全なまちづくりなどの実現のため、「空き家実態調査」を行います。
年度末達成状況	自治会に依頼していました「空き家実態調査票」の回収を完了しており、とりまとめも完了しました。
自己評価	「空き家実態調査」は2ヵ年計画で進めており、当初のスケジュール通り順調に経過しています。尚、来年度からは空き家の所有者に対し、今後の取り扱いの意向調査等をする予定です。